



平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月11日

上場会社名 株式会社 コメ兵 上場取引所 東 名
 コード番号 2780 URL <http://www.komehyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 卓児
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部担当 (氏名) 鳥田 一利 TEL 052-249-5366
 定時株主総会開催予定日 平成30年6月27日 配当支払開始予定日 平成30年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 平成30年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年3月期の連結業績（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	45,497	13.4	1,625	95.3	1,610	97.5	1,073	201.8
29年3月期	40,134	△12.6	832	△70.2	815	△70.3	355	△79.0

（注）包括利益 30年3月期 1,056百万円（187.6%） 29年3月期 367百万円（△78.1%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	98.01	—	5.8	6.1	3.6
29年3月期	32.47	—	2.0	3.3	2.1

（参考）持分法投資損益 30年3月期 △2百万円 29年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	27,147	18,918	69.7	1,726.65
29年3月期	25,415	18,190	71.6	1,660.26

（参考）自己資本 30年3月期 18,918百万円 29年3月期 18,190百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	1,715	△700	△107	4,769
29年3月期	536	△1,393	505	3,886

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	328	92.4	1.8
30年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	328	30.6	1.8
31年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00		29.2	

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,900	10.3	475	2.9	475	0.4	300	1.6	27.38
通期	50,000	9.9	1,900	16.9	1,900	17.9	1,200	11.7	109.52

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(注) 特定子会社の異動には該当していませんが、当連結会計年度において、株式会社イヴコーポレーション及び、株式会社アークマーケティングジャパンの株式を取得し子会社化し、KOMEHYO KONG KONG LIMITEDの子会社となる米濱上海商貿有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

30年3月期	11,257,000株	29年3月期	11,257,000株
30年3月期	300,503株	29年3月期	300,399株
30年3月期	10,956,532株	29年3月期	10,956,601株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年3月期の個別業績（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	39,682	13.7	1,153	129.3	1,256	156.5	895	507.9
29年3月期	34,891	△14.0	502	△79.3	490	△79.6	147	△90.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	81.75	—
29年3月期	13.45	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
30年3月期	24,650		17,703	71.8			1,615.78	
29年3月期	22,694		17,137	75.5			1,564.15	

(参考) 自己資本 30年3月期 17,703百万円 29年3月期 17,137百万円

2. 平成31年3月期の個別業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	20,400	10.1	400	26.6	400	△10.0	270	△15.0	24.64
通期	43,000	8.4	1,500	30.1	1,500	19.3	1,000	11.6	91.27

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成30年5月15日（火）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

その説明内容については、当日使用する決算説明資料を開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
5. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(継続企業の前提に関する注記)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界経済が回復に向かう中、企業収益や雇用環境の改善等が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは、収益力の回復・強化を目指し、平成29年2月の大阪梅田への大型店出店に引き続き、同年5月に名古屋駅前、新宿東口に大型店を出店いたしました。また、店舗のオープンやセールに伴うWEBやマスメディア等を活用した様々な販売・買取促進施策を実施するとともに、在庫コントロールの強化による売上高総利益率の改善に取り組みました。

平成29年11月には、ブランド品を中心とした高級品専門のフリマアプリ事業に参入し、個人間取引のニーズに応える鑑定付のサービスも可能な「KANTE」を開始いたしました。また、同年12月には、当社ファッションリユース事業のアパレル、スニーカー、シューケア商材の専門性強化等の面でのシナジーを図り、他社との差別化を推進することを目的として、株式会社イヴコーポレーション及び株式会社アークマーケティングジャパンを子会社化し、海外事業強化を目的として、KOMEHYO HONG KONG LIMITEDの子会社である米濱上海商貿有限公司を新たに設立いたしました。

当連結会計年度の業績につきましては、上記の取り組みの結果により、売上高は45,497百万円（前期比13.4%増）、営業利益は1,625百万円（同95.3%増）、経常利益は1,610百万円（同97.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,073百万円（同201.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業では、平成29年5月に「KOMEHYO 新宿店ANNEX」（東京都新宿区）及び「KOMEHYO 名駅店」（名古屋市中村区）を新規出店し、同年同月に「KOMEHYO キャナルシティ博多店」（福岡市博多区）、同年7月に「KOMEHYO 栄セントラルパーク店」（名古屋市中区）及び同年8月に「KOMEHYO ホワイティうめだ店」（大阪市北区）を退店いたしました。また、同年12月に株式会社イヴコーポレーション及び株式会社アークマーケティングジャパンを子会社化いたしました。

この結果、当連結会計年度末の店舗数は、株式会社コメ兵は「KOMEHYO」19店舗、「KOMEHYO買取センター」7店舗、「LINK SMILE」5店舗、「USED MARKET」3店舗、株式会社イヴコーポレーションは「WORM TOKYO」1店舗となりました。

中古品仕入高につきましては、新規出店や積極的な買取促進施策が奏功し、個人買取が概ね順調に推移したことから、個人買取仕入高は18,916百万円（前期比13.2%増）となりました。

売上高につきましては、新規出店や70周年の謝恩セール、クリスマスセールなどの各種販売促進施策もあり好調に推移いたしました。

営業利益につきましては、新規出店に伴う地代家賃や、広告宣伝費、販売促進費等の増加がありましたが、売上高の増収に加え、在庫コントロールの強化による売上高総利益率の改善により、増益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の当セグメント売上高は40,618百万円（前期比14.8%増）、営業利益は1,476百万円（同113.3%増）となりました。

② タイヤ・ホイール事業

タイヤ・ホイール事業の当連結会計年度末の店舗数は、15店舗であります。

当連結会計年度は、イベントやWEB等の各種販売促進施策が奏功し、タイヤの販売が順調に推移したことから、前期に比べて増収となりました。一方、販売手数料や倉庫の移転に伴う荷造運賃等主に販売費が増加いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の当セグメント売上高は4,787百万円（前期比3.1%増）、営業利益は95百万円（同16.2%減）となりました。

③ その他の事業

当連結会計年度末の主な不動産賃貸物件は4カ所であります。

当連結会計年度の当セグメント売上高は146百万円（前期比6.5%増）、営業利益は53百万円（同103.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、27,147百万円（前期比6.8%増）となりました。前連結会計年度末に比べ1,732百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加987百万円、商品の増加873百万円、並びにのれんの増加203百万円が、差入保証金の減少164百万円、及び預け金の減少104百万円を上回ったことによるものであります。

負債合計は8,229百万円（同13.9%増）となり、前連結会計年度末に比べ1,005百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金の増加550百万円、長期借入金の増加103百万円、未払金の増加139百万円、未払法人税等の増加305百万円、及び賞与引当金の増加102百万円が、退職給付に係る負債の減少206百万円を上回ったことによるものであります。

純資産は18,918百万円となり、前連結会計年度末に比べ、727百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益1,073百万円が剰余金の配当328百万円を上回ったことによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における自己資本比率は69.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの概況は次のとおりであります。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、883百万円増加し、4,769百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は1,715百万円となりました（前期は536百万円の獲得）。

これは主に、税金等調整前当期純利益1,622百万円、減価償却費530百万円、売上債権の減少額199百万円、及び法人税等の還付額207百万円が、退職給付に係る負債の減少額206百万円、たな卸資産の増加額511百万円、及び法人税等の支払額177百万円を超過したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は700百万円となりました（前期は1,393百万円の使用）。

これは主に、店舗出店等に伴う有形及び無形固定資産の取得による支出459百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出328百万円、及び持分法適用関連会社株式取得による支出162百万円が、有形及び無形固定資産の売却による収入114百万円、及び差入保証金の回収による収入142百万円を超過したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は107百万円となりました（前期は505百万円の獲得）。

これは主に、長期借入金の返済による支出908百万円、リース債務の返済による支出89百万円、及び配当金の支払額328百万円が、短期借入金の純増額520百万円、及び長期借入れによる収入700百万円を超過したことによるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成29年3月期	平成30年3月期
自己資本比率（%）	71.6	69.7
時価ベースの自己資本比率（%）	46.3	70.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	8.4	3.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	32.5	79.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、平成29年に新店した大型店の収益力向上戦略等による中古品の買取及び販売を強化するとともに、ITを活用して、既存事業と新規事業のプラス効果を高めること等により、通期売上高は前期比9.9%増加を見込んでおります。また、当社グループとして、オークションの運営やタイヤホイール事業の収益力強化を推進してまいります。

利益面につきましては、出店等による販売費及び一般管理費の増加が見込まれるものの、売上総利益を確保しやすい中古品の買取及び販売強化、適正な買取及び販売価格の設定への注力等により売上総利益の増加を図るため、売上高営業利益率は前期比0.2ポイント上昇し、3.8%となる見込みであります。

以上の結果、次期の連結業績につきましては、景況感の急激な変化や予期できない天候不順等をはじめ、「事業等のリスク」が発生しないことを前提条件として、売上高50,000百万円、営業利益1,900百万円、経常利益1,900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,200百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営戦略上の重要政策として認識しており、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、収益やキャッシュ・フローの状況に応じて株主の皆様に対する適切な配当を実施していくことを基本方針としております。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、今まで以上にコスト競争力を高め、価値ある中古品の買取強化、魅力ある店舗づくり等に有効投資してまいり所存であります。

平成30年3月期につきましては、期末配当金を1株当たり15円とし、中間配当金(1株当たり15円)を含めた年間配当金を前期と同額となる30円とさせていただきます予定であります。

なお、平成31年3月期につきましては、計画の通り当期純利益を確保することを前提条件として、配当性向等を勘案し、1株当たり年間配当金を32円(中間配当金16円、期末配当金16円)と予定しております。

なお、配当に関する回数制限の撤廃等については、特段の変更を予定しておりません。

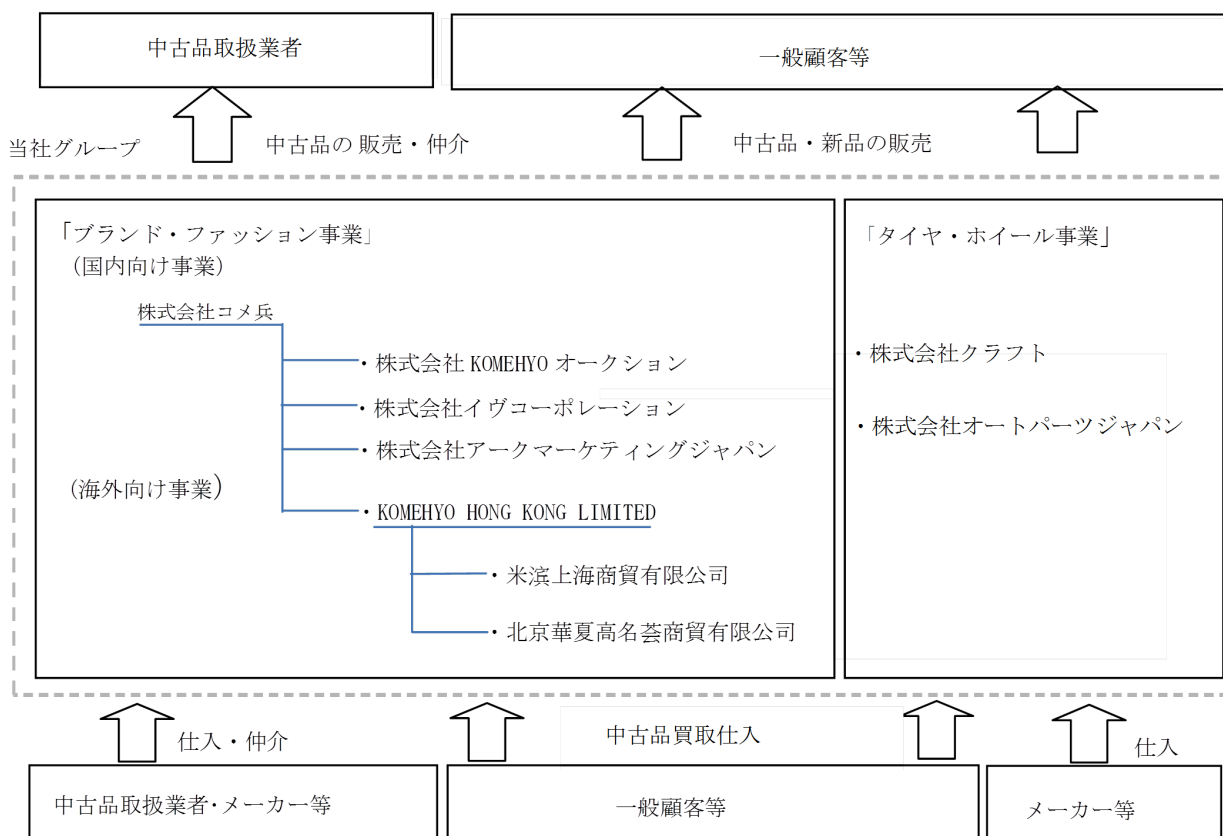
2. 企業集団の状況

当社グループは、「リレーユース＝モノは人から人へと伝承（リレー）され、有効に活用（ユース）されてこそ、その使命を全うする。」を核としてお客様に満足と感動を提供するという考え方に基づき、「ブランド・ファッション事業」、「タイヤ・ホイール事業」、及び「その他の事業」を展開しております。

「ブランド・ファッション事業」は国内向け事業では、当社並びに子会社である株式会社KOMEHYOオークション、株式会社イヴコーポレーション及び株式会社アークマーケティングジャパンにおいて中古品をメインとした宝石・貴金属、時計、バッグ、衣料、きもの、カメラ、楽器等の買取・仕入・販売・仲介及びオークション運営を、海外向け事業では、主にKOMEHYO HONG KONG LIMITEDにおいて宝石・貴金属、時計等の海外業者向け販売を行っております。

「タイヤ・ホイール事業」は、子会社である株式会社クラフト及び株式会社オートパーツジャパンにおいて、乗用車用タイヤ、アルミホイール、自動車用品及び部品の販売サービスを行っております。

「その他の事業」は、当社において、所有不動産等の賃貸業等を行っております。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は日本国内を中心に展開しており、海外での事業が限定的であること、及び同業他社の I F R S (国際財務報告基準) 採用動向を踏まえ、当面は日本基準を採用することとしております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,926,603	3,914,175
売掛金	1,825,612	1,786,232
商品	9,999,429	10,873,264
貯蔵品	22,913	11,681
繰延税金資産	243,772	297,536
預け金	960,088	855,618
その他	762,328	728,248
流動資産合計	16,740,747	18,466,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,487,839	6,695,617
減価償却累計額	△3,279,887	△3,419,075
建物及び構築物（純額）	3,207,951	3,276,541
土地	1,673,267	1,608,267
リース資産	253,640	225,894
減価償却累計額	△101,804	△90,669
リース資産（純額）	151,836	135,224
その他	1,980,786	2,005,846
減価償却累計額	△1,443,308	△1,490,344
その他（純額）	537,478	515,501
有形固定資産合計	5,570,534	5,535,534
無形固定資産		
のれん	—	203,446
リース資産	2,161	—
その他	284,573	273,956
無形固定資産合計	286,734	477,403
投資その他の資産		
繰延税金資産	259,483	161,307
差入保証金	2,306,722	2,142,299
その他	251,116	364,597
投資その他の資産合計	2,817,323	2,668,204
固定資産合計	8,674,591	8,681,142
資産合計	25,415,339	27,147,899

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	639,273	586,243
短期借入金	1,650,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	496,844	557,252
リース債務	89,653	1,939
未払金	501,030	640,558
未払法人税等	136,469	442,125
賞与引当金	374,248	476,619
商品保証引当金	15,773	18,099
ポイント引当金	90,353	108,796
その他	323,116	331,740
流動負債合計	4,316,762	5,363,375
固定負債		
長期借入金	2,245,866	2,349,159
リース債務	1,939	—
繰延税金負債	51	223
役員退職慰労引当金	30,207	30,207
商品保証引当金	2,804	1,847
ポイント引当金	39,790	40,020
退職給付に係る負債	336,536	130,268
資産除去債務	229,152	298,611
その他	21,369	16,109
固定負債合計	2,907,718	2,866,446
負債合計	7,224,480	8,229,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	14,541,366	15,286,569
自己株式	△80,110	△80,270
株主資本合計	18,174,907	18,919,950
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,807	19,454
為替換算調整勘定	△4,856	△21,327
その他の包括利益累計額合計	15,950	△1,873
純資産合計	18,190,858	18,918,077
負債純資産合計	25,415,339	27,147,899

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）
売上高	40,134,020	45,497,329
売上原価	28,989,736	32,529,032
売上総利益	11,144,283	12,968,296
販売費及び一般管理費	10,312,037	11,342,650
営業利益	832,246	1,625,645
営業外収益		
受取利息	1,608	1,895
受取配当金	15,180	11,800
受取手数料	6,678	5,387
助成金収入	1,670	—
その他	1,537	5,891
営業外収益合計	26,674	24,974
営業外費用		
支払利息	17,187	21,505
持分法による投資損失	—	2,090
為替差損	25,945	15,663
その他	202	394
営業外費用合計	43,336	39,653
経常利益	815,584	1,610,967
特別利益		
固定資産売却益	—	32,169
固定資産受贈益	78,883	2,700
受取保険金	17,536	12,743
補助金収入	5,272	—
受取補償金	2,500	28,812
特別利益合計	104,192	76,424
特別損失		
固定資産除却損	41,510	55,683
減損損失	233,082	6,584
賃貸借契約解約損	68,664	2,650
特別損失合計	343,257	64,918
税金等調整前当期純利益	576,520	1,622,473
法人税、住民税及び事業税	194,127	501,348
法人税等調整額	26,593	47,225
法人税等合計	220,721	548,574
当期純利益	355,798	1,073,899
親会社株主に帰属する当期純利益	355,798	1,073,899

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	355,798	1,073,899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,772	△1,352
為替換算調整勘定	△361	△16,471
その他の包括利益合計	11,410	△17,824
包括利益	367,208	1,056,075
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	367,208	1,056,075

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,803,780	1,909,872	14,514,266	△80,110	18,147,807
当期変動額					
剰余金の配当			△328,698		△328,698
親会社株主に帰属する当期純利益			355,798		355,798
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	27,100	—	27,100
当期末残高	1,803,780	1,909,872	14,541,366	△80,110	18,174,907

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,035	△4,494	4,540	18,152,347
当期変動額				
剰余金の配当				△328,698
親会社株主に帰属する当期純利益				355,798
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,772	△361	11,410	11,410
当期変動額合計	11,772	△361	11,410	38,510
当期末残高	20,807	△4,856	15,950	18,190,858

当連結会計年度(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,803,780	1,909,872	14,541,366	△80,110	18,174,907
当期変動額					
剰余金の配当			△328,697		△328,697
親会社株主に帰属する当期純利益			1,073,899		1,073,899
自己株式の取得				△159	△159
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	745,202	△159	745,042
当期末残高	1,803,780	1,909,872	15,286,569	△80,270	18,919,950

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	20,807	△4,856	15,950	18,190,858
当期変動額				
剰余金の配当				△328,697
親会社株主に帰属する当期純利益				1,073,899
自己株式の取得				△159
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,352	△16,471	△17,824	△17,824
当期変動額合計	△1,352	△16,471	△17,824	727,218
当期末残高	19,454	△21,327	△1,873	18,918,077

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	576,520	1,622,473
減価償却費	513,176	530,407
減損損失	233,082	6,584
のれん償却額	—	7,139
賞与引当金の増減額（△は減少）	△60,585	102,475
商品保証引当金の増減額（△は減少）	△1,920	1,369
ポイント引当金の増減額（△は減少）	△2,448	18,671
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△190,018	△206,268
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△63,457	—
受取利息及び受取配当金	△16,788	△13,695
支払利息	17,187	21,505
持分法による投資損益（△は益）	—	2,090
為替差損益（△は益）	1,440	6,920
有形及び無形固定資産売却損益（△は益）	—	△32,169
有形及び無形固定資産除却損	10,757	32,057
売上債権の増減額（△は増加）	△543,424	199,089
たな卸資産の増減額（△は増加）	478,271	△511,473
未収入金の増減額（△は増加）	△171,113	△87,257
仕入債務の増減額（△は減少）	68,905	△60,490
未払消費税等の増減額（△は減少）	△33,466	3,875
未払金の増減額（△は減少）	126,628	82,152
その他	13,255	△30,725
小計	956,004	1,694,732
利息及び配当金の受取額	12,992	12,197
利息の支払額	△16,494	△21,515
法人税等の支払額	△415,655	△177,085
法人税等の還付額	—	207,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	536,847	1,715,857
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,019,835	△459,951
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	114,143
持分法適用関連会社株式取得による支出	—	△162,141
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△328,732
差入保証金の差入による支出	△416,281	△6,956
差入保証金の回収による収入	37,537	142,786
補助金による収入	5,272	—
その他	—	750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,393,307	△700,103
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,250,000	520,000
長期借入れによる収入	2,700,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△473,321	△908,971
リース債務の返済による支出	△142,858	△89,653
自己株式の取得による支出	—	△159
配当金の支払額	△328,628	△328,275
財務活動によるキャッシュ・フロー	505,191	△107,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,347	△25,593
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△370,614	883,101
現金及び現金同等物の期首残高	4,257,306	3,886,691
現金及び現金同等物の期末残高	3,886,691	4,769,793

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、中古品をメインとした宝石、時計、バッグ、衣類等の仕入及び販売と、新品及び中古品のタイヤ・ホイール等の仕入及び販売による事業活動を展開しており、「ブランド・ファッション事業」及び「タイヤ・ホイール事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ブランド・ファッション事業」は、中古品をメインとした宝石・貴金属、時計、バッグ、衣料、きもの、カメラ、楽器等の仕入、販売及びオークション運営等を行っております。「タイヤ・ホイール事業」は、乗用車用タイヤ、アルミホイール、自動車用品及び部品の販売サービスを行っております。

「その他の事業」は、所有不動産等の賃貸事業等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額
	ブランド・ ファッション 事業	タイヤ・ ホイール 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,396,804	4,643,891	40,040,695	93,324	40,134,020	—	40,134,020
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	2,087	2,092	44,265	46,357	△46,357	—
計	35,396,809	4,645,979	40,042,788	137,589	40,180,378	△46,357	40,134,020
セグメント利益	692,420	113,460	805,881	26,365	832,246	—	832,246
セグメント資産	22,091,971	3,078,250	25,170,222	247,299	25,417,521	△2,181	25,415,339
セグメント負債	5,608,589	1,596,703	7,205,293	21,369	7,226,662	△2,181	7,224,480
その他の項目							
減価償却費	392,059	108,854	500,913	12,263	513,176	—	513,176
減損損失	233,082	—	233,082	—	233,082	—	233,082
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,053,283	191,656	1,244,940	348	1,245,288	—	1,245,288

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社が行っている不動産賃貸事業であります。

2. セグメント資産の調整額△2,181千円及びセグメント負債の調整額△2,181千円は、セグメント間債権債務の相殺消去であります。

当連結会計年度（自平成29年4月1日 至平成30年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額
	ブランド・ ファッション 事業	タイヤ・ ホイール 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	40,617,586	4,787,795	45,405,382	91,947	45,497,329	—	45,497,329
セグメント間の内部売 上高又は振替高	851	12	863	54,625	55,489	△55,489	—
計	40,618,437	4,787,808	45,406,246	146,572	45,552,818	△55,489	45,497,329
セグメント利益	1,476,948	95,115	1,572,064	53,580	1,625,645	—	1,625,645
セグメント資産	24,162,880	2,832,507	26,995,387	154,522	27,149,910	△2,011	27,147,899
セグメント負債	6,883,965	1,331,758	8,215,724	16,109	8,231,833	△2,011	8,229,822
その他の項目							
減価償却費	410,808	101,544	512,353	18,054	530,407	—	530,407
のれんの償却額	7,139	—	7,139	—	7,139	—	7,139
減損損失	6,584	—	6,584	—	6,584	—	6,584
持分法適用会社への 投資額	162,141	—	162,141	—	162,141	—	162,141
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	547,105	22,853	569,958	3,154	573,113	—	573,113

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社が行っている不動産賃貸事業であります。
2. セグメント資産の調整額△2,011千円及びセグメント負債の調整額△2,011千円は、セグメント間債権債務の相殺消去であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	1,660.26円	1,726.65円
1株当たり当期純利益金額	32.47円	98.01円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	355,798	1,073,899
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	355,798	1,073,899
期中平均株式数（株）	10,956,601	10,956,532

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,732,155	2,433,908
売掛金	1,676,232	1,751,625
商品	9,150,181	9,800,070
貯蔵品	21,805	10,427
前渡金	57	678
前払費用	252,059	273,518
繰延税金資産	196,908	231,218
預け金	960,088	855,061
その他	318,711	572,419
流動資産合計	14,308,199	15,928,929
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,713,806	2,818,109
構築物	15,394	12,195
車両運搬具	839	456
工具、器具及び備品	341,293	421,071
土地	1,673,267	1,608,267
リース資産	346	—
建設仮勘定	89,129	—
有形固定資産合計	4,834,076	4,860,100
無形固定資産		
借地権	6,000	6,000
商標権	3,152	2,738
ソフトウェア	157,043	233,822
リース資産	2,161	—
その他	80,746	8,705
無形固定資産合計	249,103	251,266
投資その他の資産		
投資有価証券	66,610	64,665
関係会社株式	771,758	1,379,978
出資金	109	43
長期前払費用	106,953	88,613
繰延税金資産	195,263	83,370
差入保証金	2,144,150	1,993,649
保険積立金	18,210	41
その他	0	0
投資その他の資産合計	3,303,056	3,610,361
固定資産合計	8,386,237	8,721,727
資産合計	22,694,437	24,650,656

（単位：千円）

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	181,870	183,363
短期借入金	1,200,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	396,834	483,610
リース債務	2,729	—
未払金	419,122	542,959
未払費用	48,344	62,109
未払法人税等	70,689	322,772
未払消費税等	14,589	—
前受金	9,391	12,610
預り金	18,855	103,302
前受収益	—	1,007
賞与引当金	322,528	418,059
商品保証引当金	15,773	18,099
ポイント引当金	90,353	108,796
資産除去債務	24,223	—
流動負債合計	2,815,306	4,256,691
固定負債		
長期借入金	2,140,257	2,236,631
退職給付引当金	336,536	130,268
役員退職慰労引当金	30,207	30,207
商品保証引当金	2,804	1,847
ポイント引当金	39,790	40,020
資産除去債務	170,360	235,575
長期預り保証金	21,369	16,109
固定負債合計	2,741,325	2,690,659
負債合計	5,556,632	6,947,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金		
資本準備金	1,909,872	1,909,872
資本剰余金合計	1,909,872	1,909,872
利益剰余金		
利益準備金	23,025	23,025
その他利益剰余金		
特別償却準備金	2,744	2,057
別途積立金	12,400,000	12,400,000
繰越利益剰余金	1,057,686	1,625,387
利益剰余金合計	13,483,456	14,050,470
自己株式	△80,110	△80,270
株主資本合計	17,116,997	17,683,851
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,807	19,454
評価・換算差額等合計	20,807	19,454
純資産合計	17,137,805	17,703,306
負債純資産合計	22,694,437	24,650,656

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	34,891,797	39,682,336
売上原価	25,552,118	28,812,658
売上総利益	9,339,678	10,869,678
販売費及び一般管理費	8,836,762	9,716,454
営業利益	502,915	1,153,224
営業外収益		
受取利息	9	278
受取配当金	25,980	131,835
その他	6,005	8,049
営業外収益合計	31,994	140,163
営業外費用		
支払利息	14,728	16,135
為替差損	30,028	20,028
その他	82	394
営業外費用合計	44,839	36,557
経常利益	490,070	1,256,829
特別利益		
固定資産売却益	—	31,848
固定資産受贈益	78,883	2,700
受取保険金	17,536	12,468
補助金収入	5,272	—
受取補償金	2,500	28,812
特別利益合計	104,192	75,828
特別損失		
固定資産除却損	41,471	33,551
減損損失	233,082	6,584
賃貸借契約解約損	68,664	—
特別損失合計	343,218	40,135
税引前当期純利益	251,044	1,292,522
法人税、住民税及び事業税	69,314	318,635
法人税等調整額	34,385	78,176
法人税等合計	103,700	396,811
当期純利益	147,344	895,710

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,803,780	1,909,872	1,909,872	23,025	3,429	11,400,000	2,238,355	13,664,810
当期変動額								
特別償却準備金の取崩					△684		684	—
別途積立金の積立						1,000,000	△1,000,000	—
剰余金の配当							△328,698	△328,698
当期純利益							147,344	147,344
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△684	1,000,000	△1,180,669	△181,353
当期末残高	1,803,780	1,909,872	1,909,872	23,025	2,744	12,400,000	1,057,686	13,483,456

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△80,110	17,298,351	9,035	9,035	17,307,386
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△328,698			△328,698
当期純利益		147,344			147,344
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			11,772	11,772	11,772
当期変動額合計	—	△181,353	11,772	11,772	△169,581
当期末残高	△80,110	17,116,997	20,807	20,807	17,137,805

当事業年度(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,803,780	1,909,872	1,909,872	23,025	2,744	12,400,000	1,057,686	13,483,456
当期変動額								
特別償却準備金の取崩					△687		687	—
剰余金の配当							△328,697	△328,697
当期純利益							895,710	895,710
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△687	—	567,700	567,013
当期末残高	1,803,780	1,909,872	1,909,872	23,025	2,057	12,400,000	1,625,387	14,050,470

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△80,110	17,116,997	20,807	20,807	17,137,805
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
剰余金の配当		△328,697			△328,697
当期純利益		895,710			895,710
自己株式の取得	△159	△159			△159
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△1,352	△1,352	△1,352
当期変動額合計	△159	566,854	△1,352	△1,352	565,501
当期末残高	△80,270	17,683,851	19,454	19,454	17,703,306

(4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。